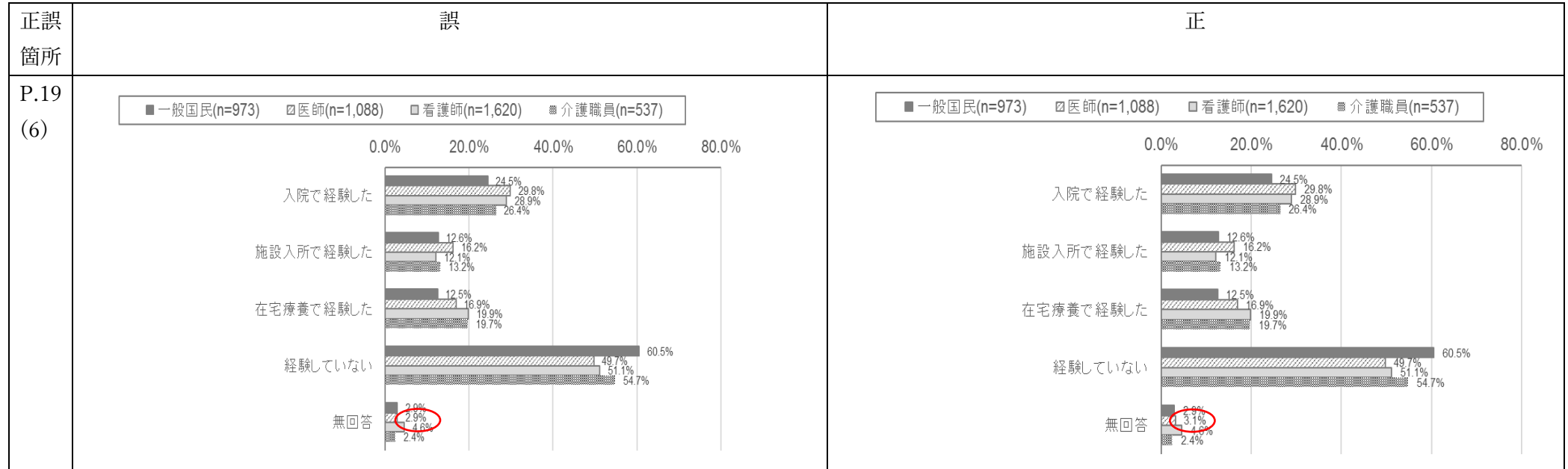
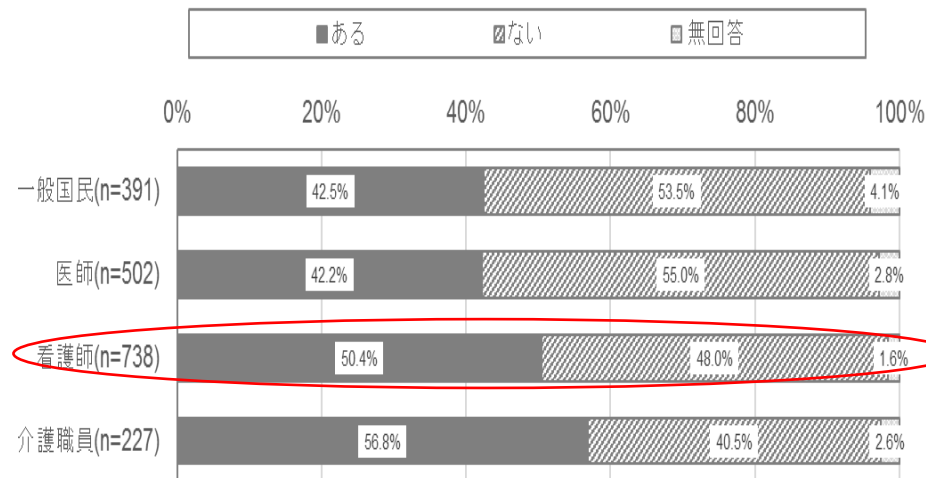
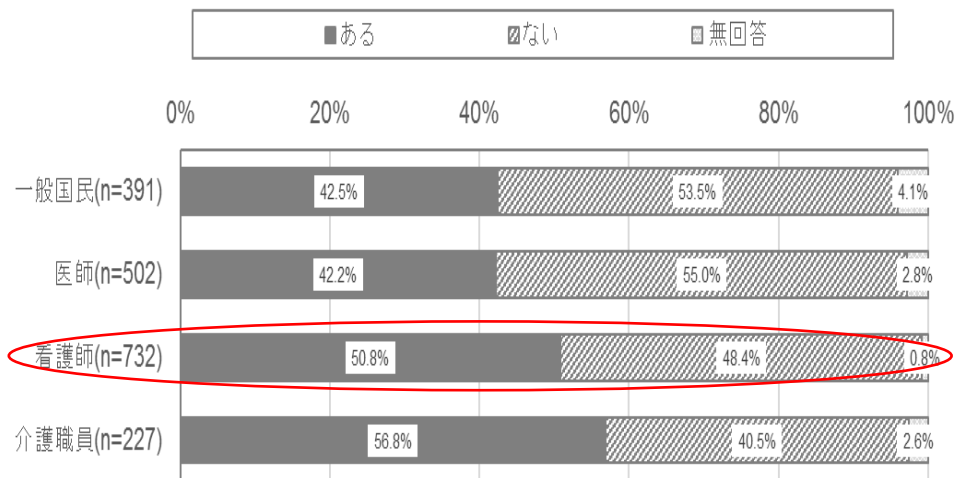


正誤表

下記の通り、誤記がありましたので訂正いたします。

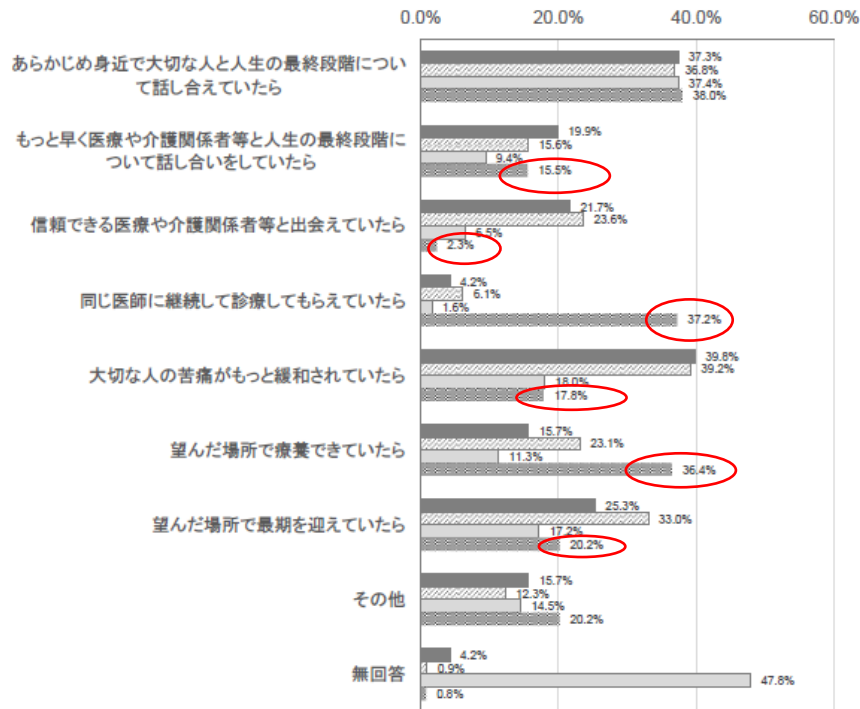


P.20
(7-
1)

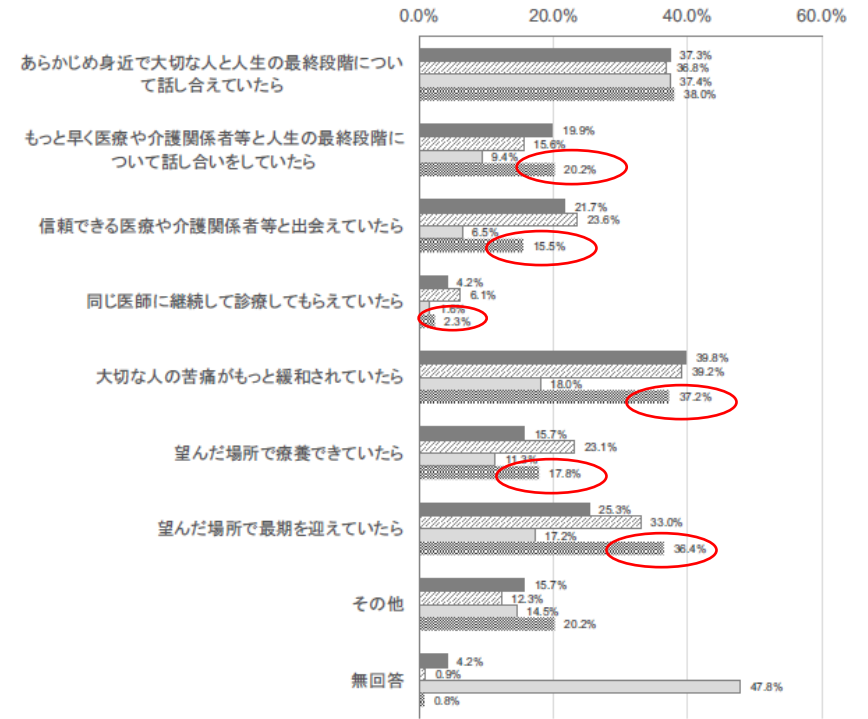


P.21
(7-
2)

■一般国民(n=166) □医師(n=212) □看護師(n=372) ※介護職員(n=129)

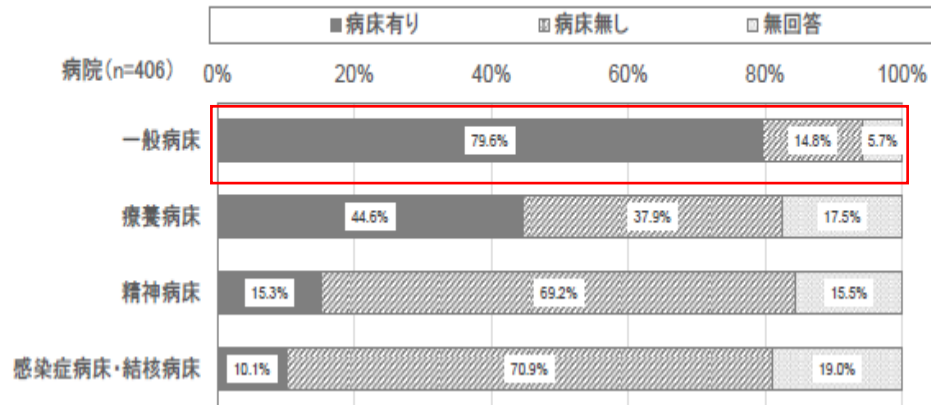


■一般国民(n=166) □医師(n=212) □看護師(n=372) ※介護職員(n=129)

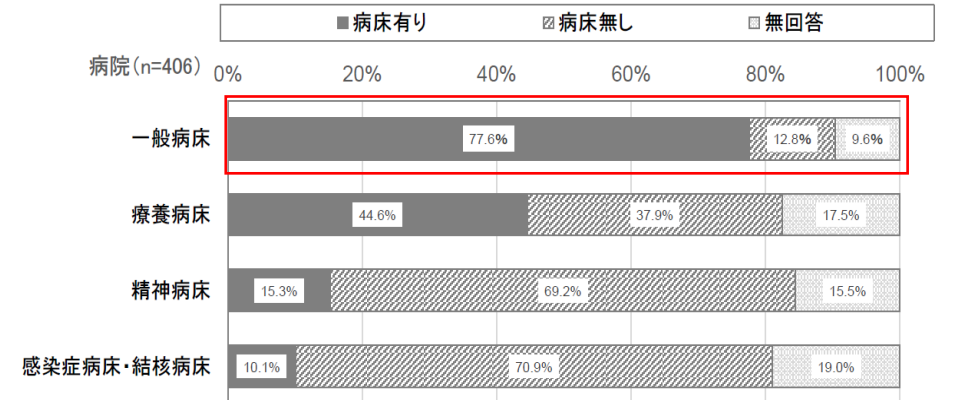


P.25
(2-1)

(2-1) 病床の有無 (病院)

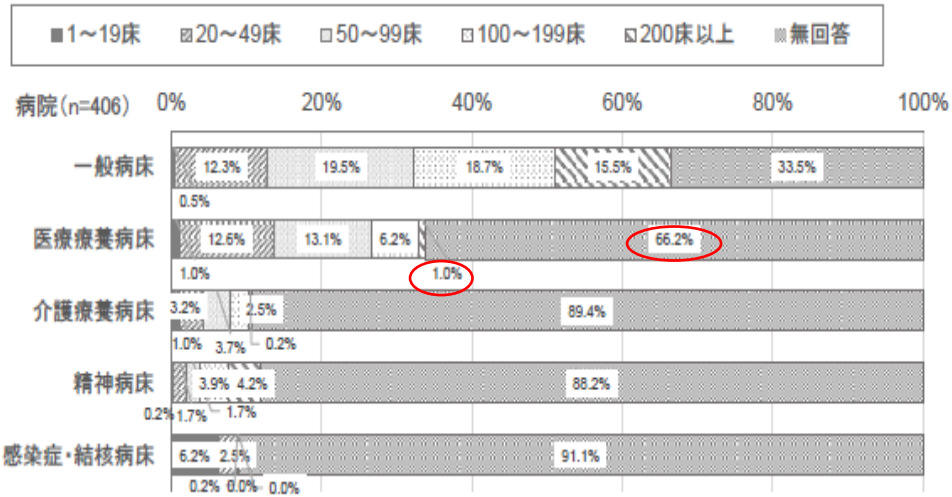


(2-1) 病床の有無 (病院)

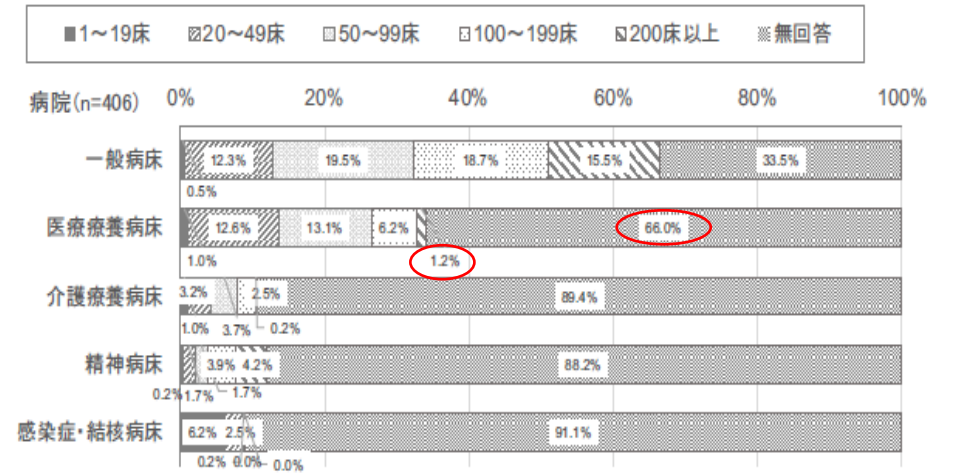


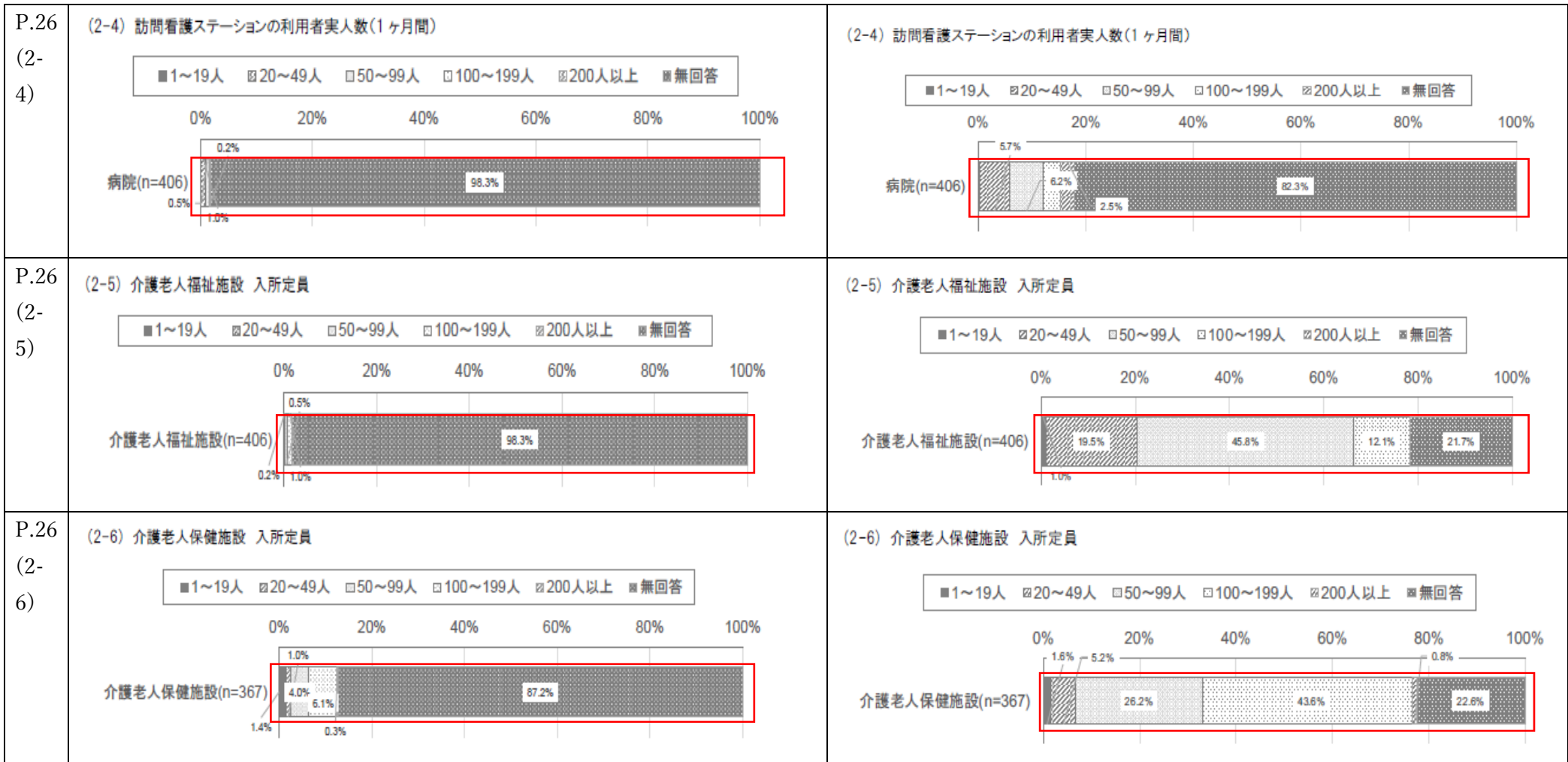
P.25
(2-2)

(2-2) 病床数 (病院)



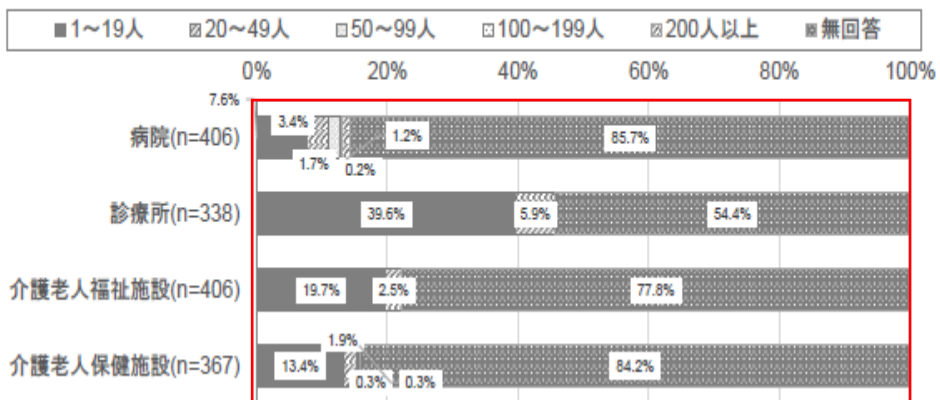
(2-2) 病床数 (病院)



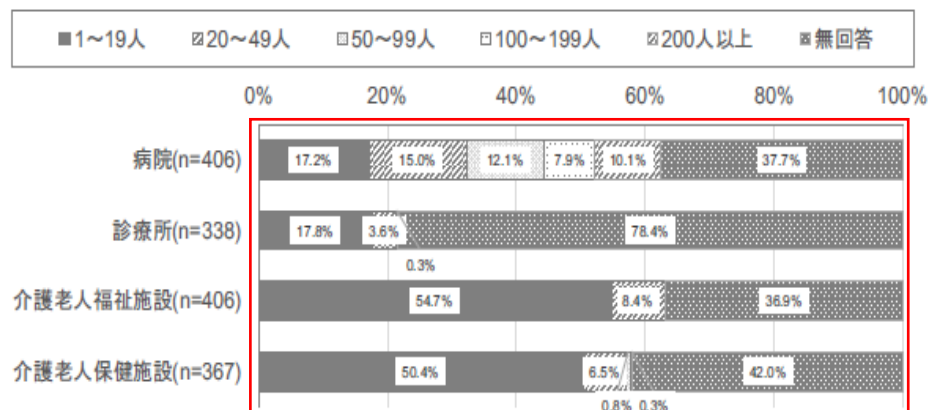


P.27
(3)

(3) 施設での過去1年間看取り数

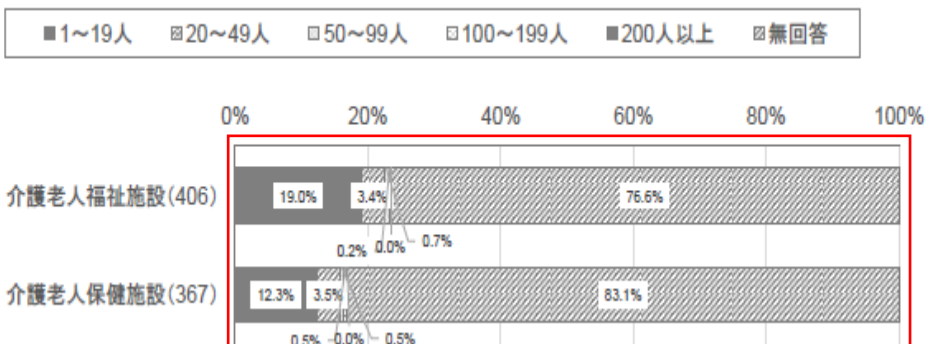


(3) 施設での過去1年間看取り数

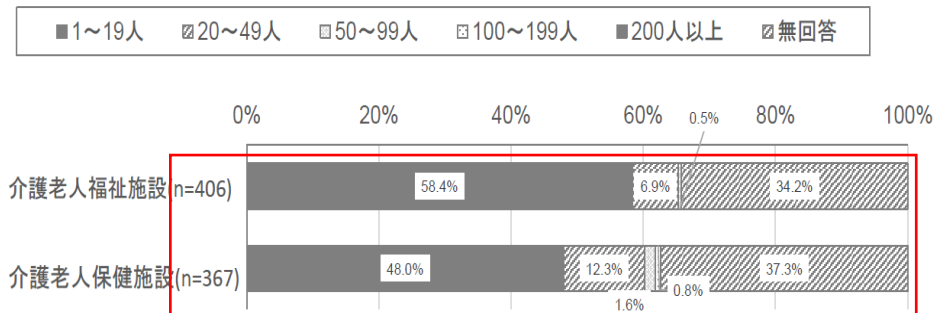


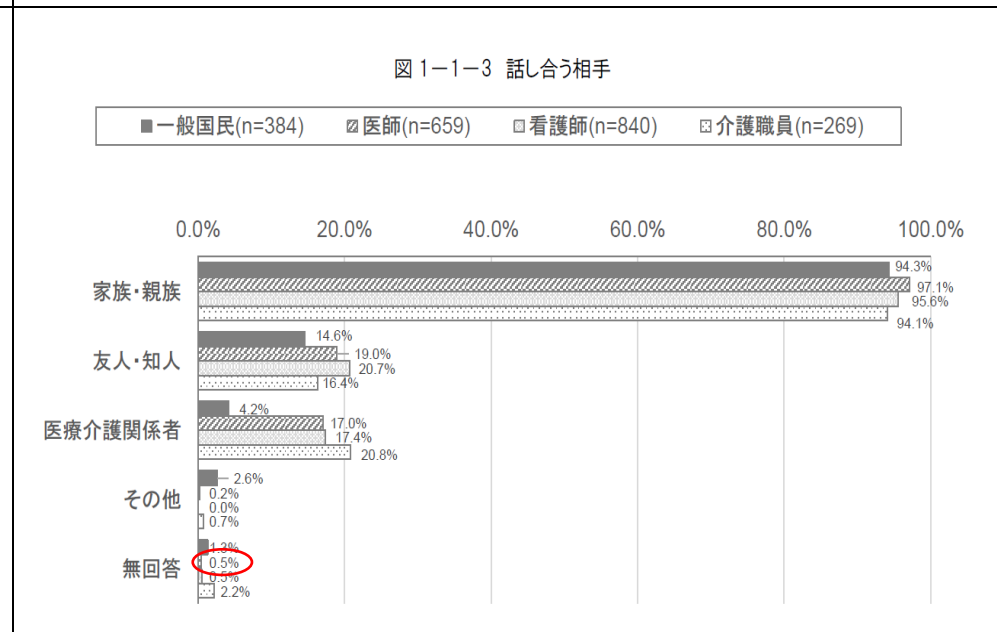
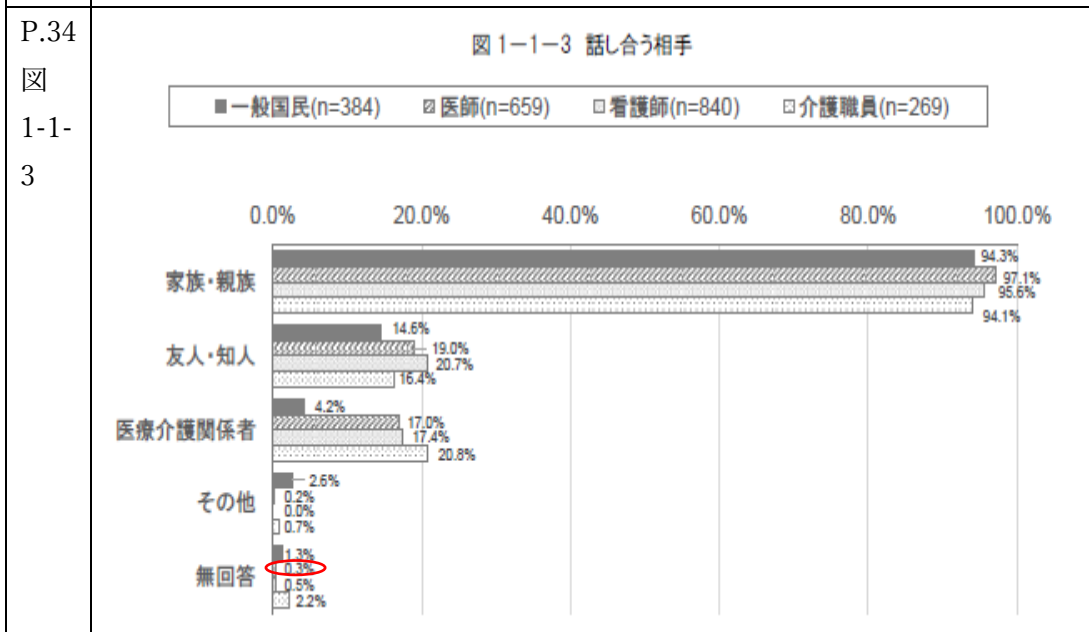
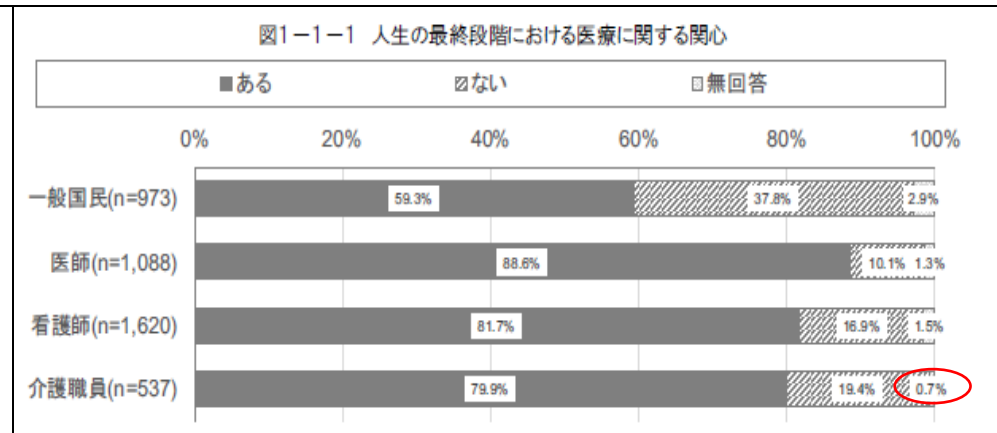
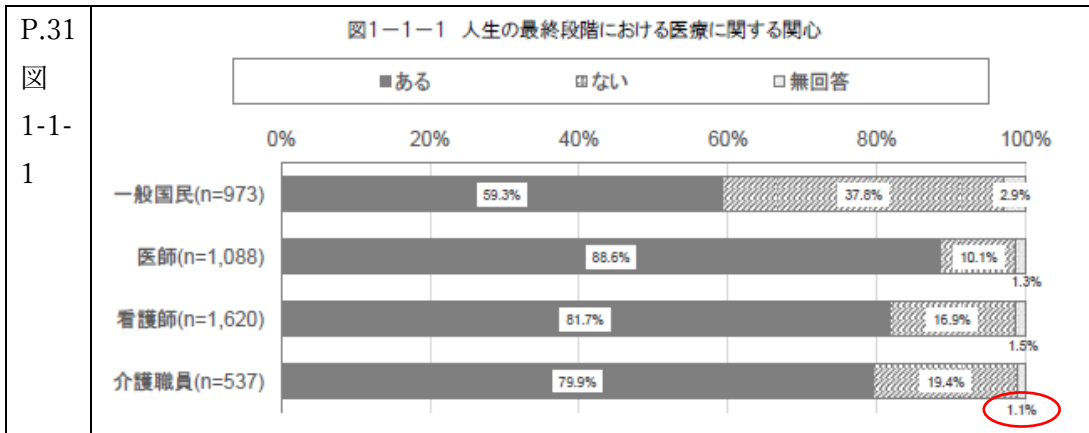
P.28
(4)

(4) 介護施設での過去1年間の救急搬送数



(4) 介護施設での過去1年間の救急搬送数



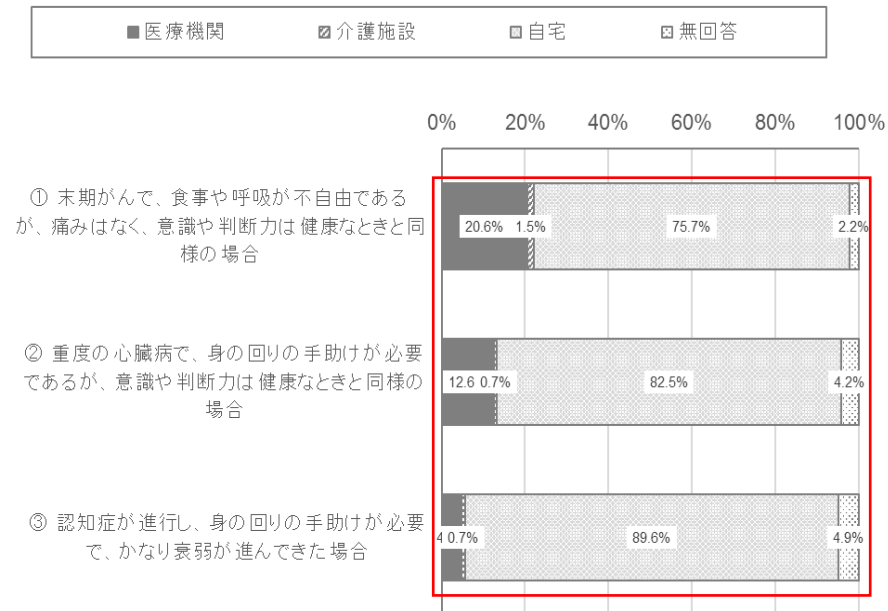


P.50 最期を過ごしたい場所
表題

最期を迎えたい場所

P.50

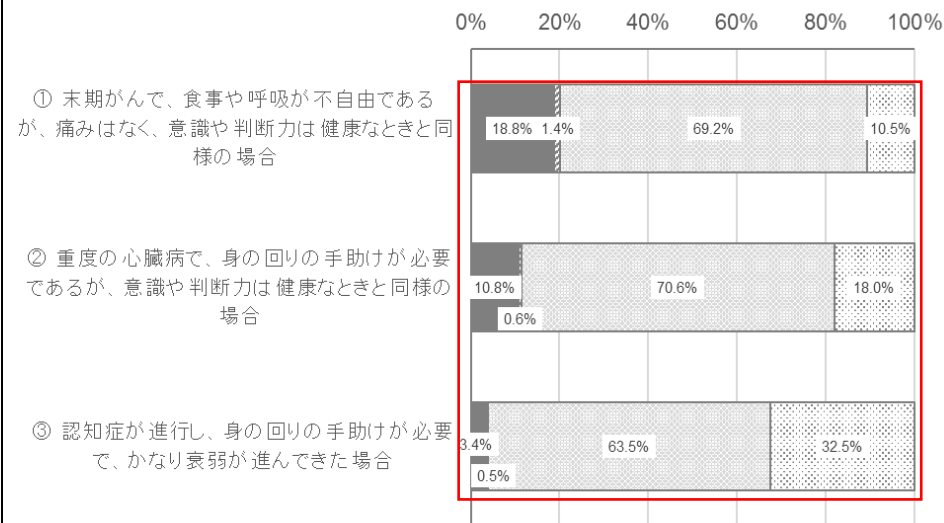
図



P.53

(1-2)

全体的には「自宅」との回答が最も多く一般国民 75.7%、医師 69.4%、看護師 70.3%、介護職員 69.3%であり、次いで、「医療機関」との回答が多かった。(図 1-2-2)



全体的には「自宅」との回答が最も多く一般国民 69.2%、医師 69.4%、看護師 68.0%、介護職員 69.3%であり、次いで、「医療機関」との回答が多かった。(図 1-2-2)

P.54
図
1-2-
3

図1-2-3 自宅以外で医療・療養を受けること、または最期を迎えることを希望した理由

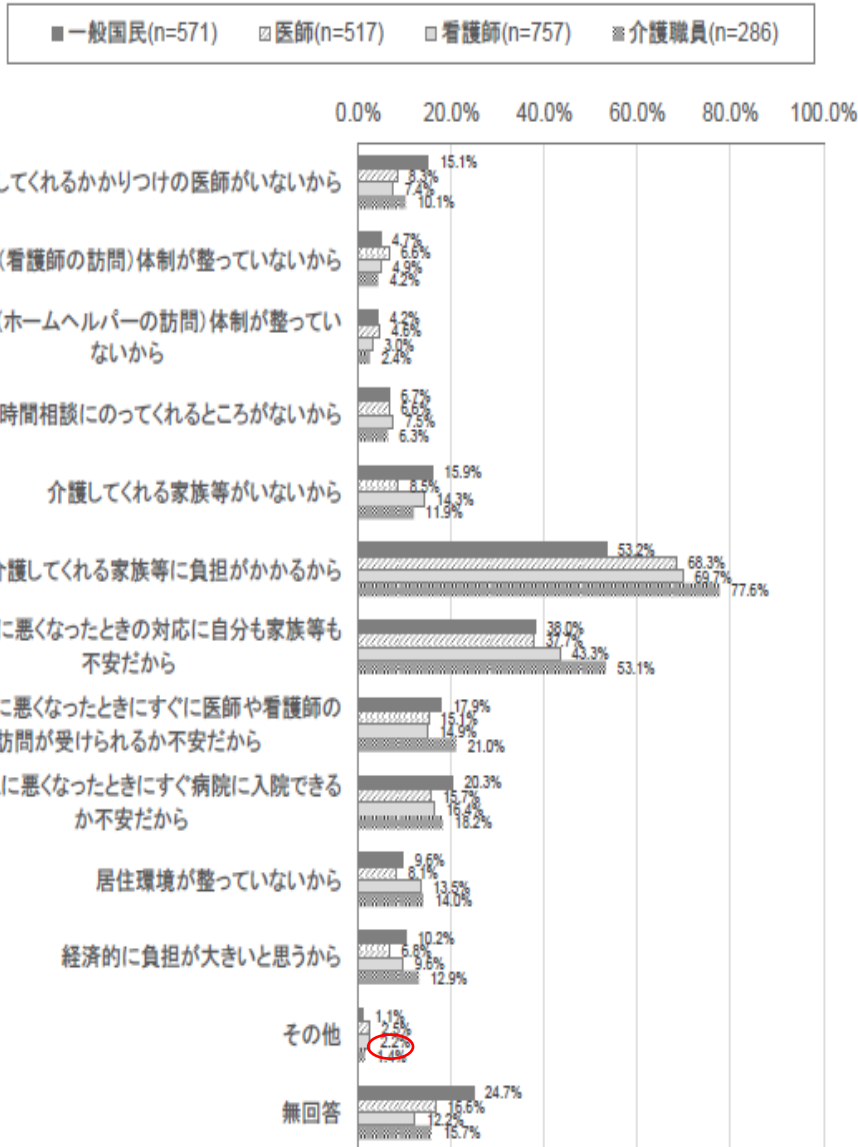
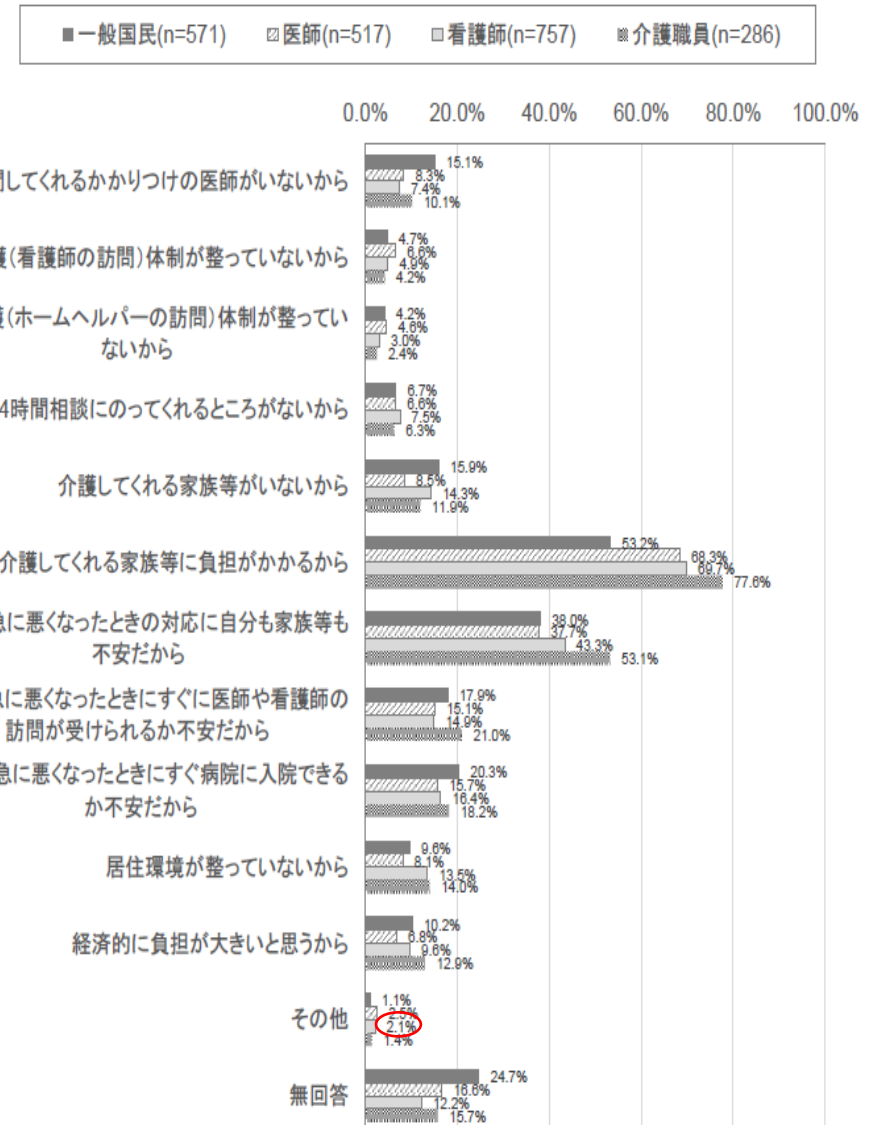


図1-2-3 自宅以外で医療・療養を受けること、または最期を迎えることを希望した理由



P.55
図
1-2-
4

図1-2-4 自宅で最期を迎えることを希望した理由

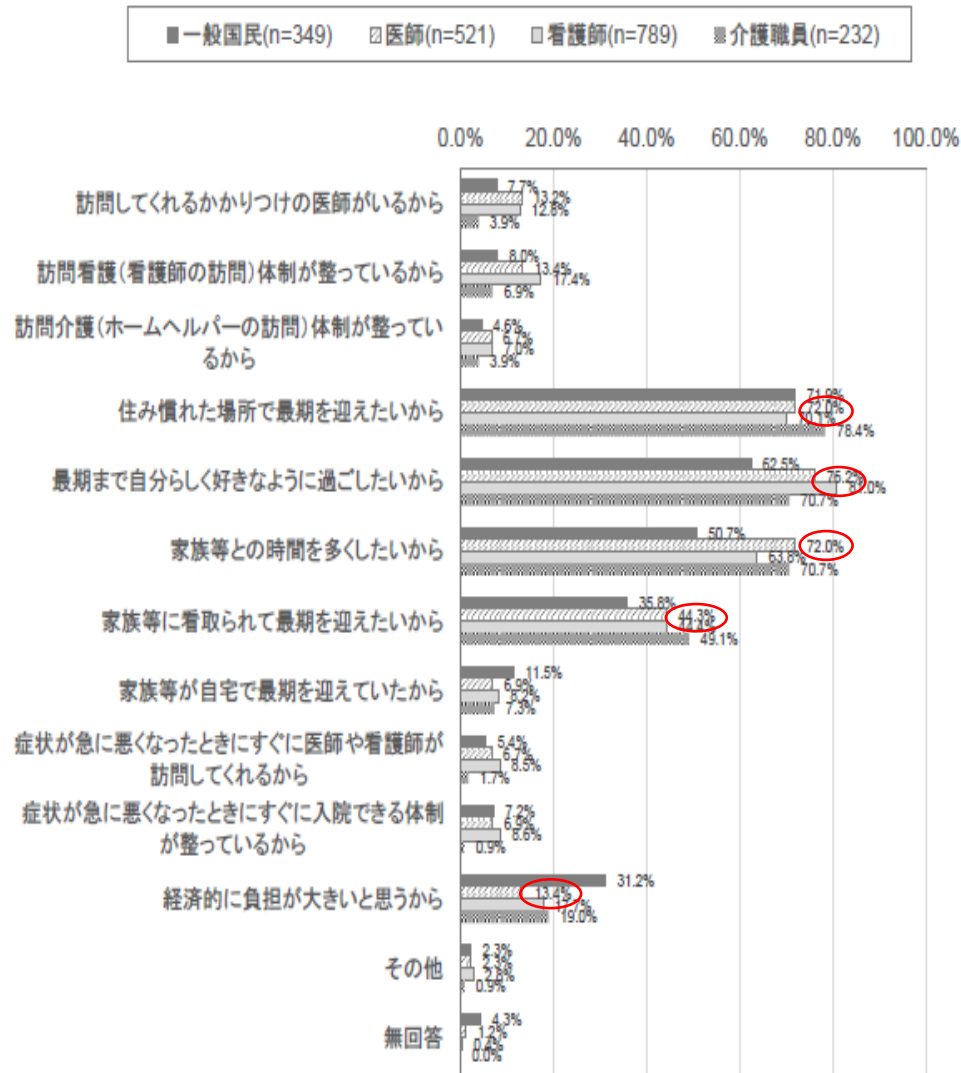
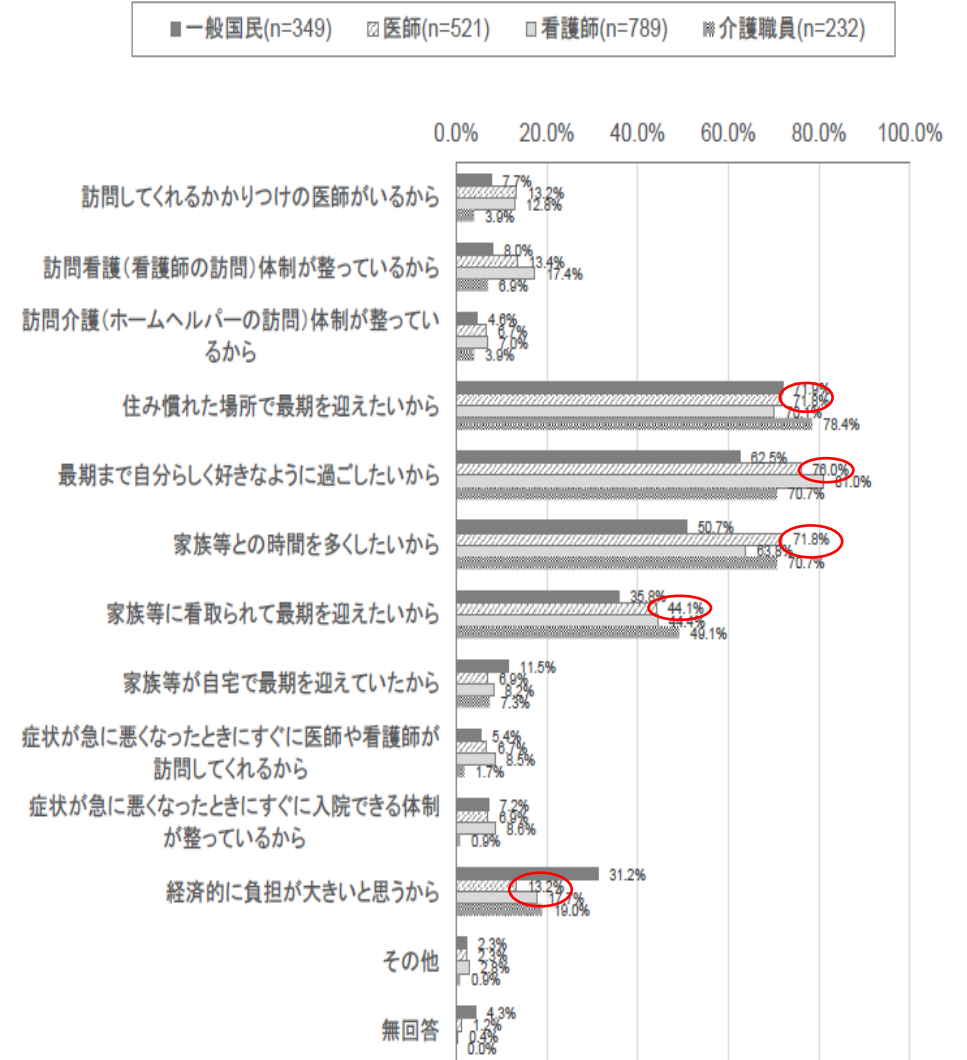


図1-2-4 自宅で最期を迎えることを希望した理由



P.63 (2-2) 全体的には、「自宅」を希望する回答が最も多く一般国民 82.5%、医師 68.0%、看護師 69.6%、介護職員 70.8%、次いで「医療機関」との回答が多かった。(図 1-2-13)

全体的には、「自宅」を希望する回答が最も多く一般国民 70.6%、医師 68.0%、看護師 65.8%、介護職員 70.8%、次いで「医療機関」との回答が多かった。(図 1-2-13)

P.65
図
1-2-
15

図1-2-15 自宅で最期を迎えることを希望した理由

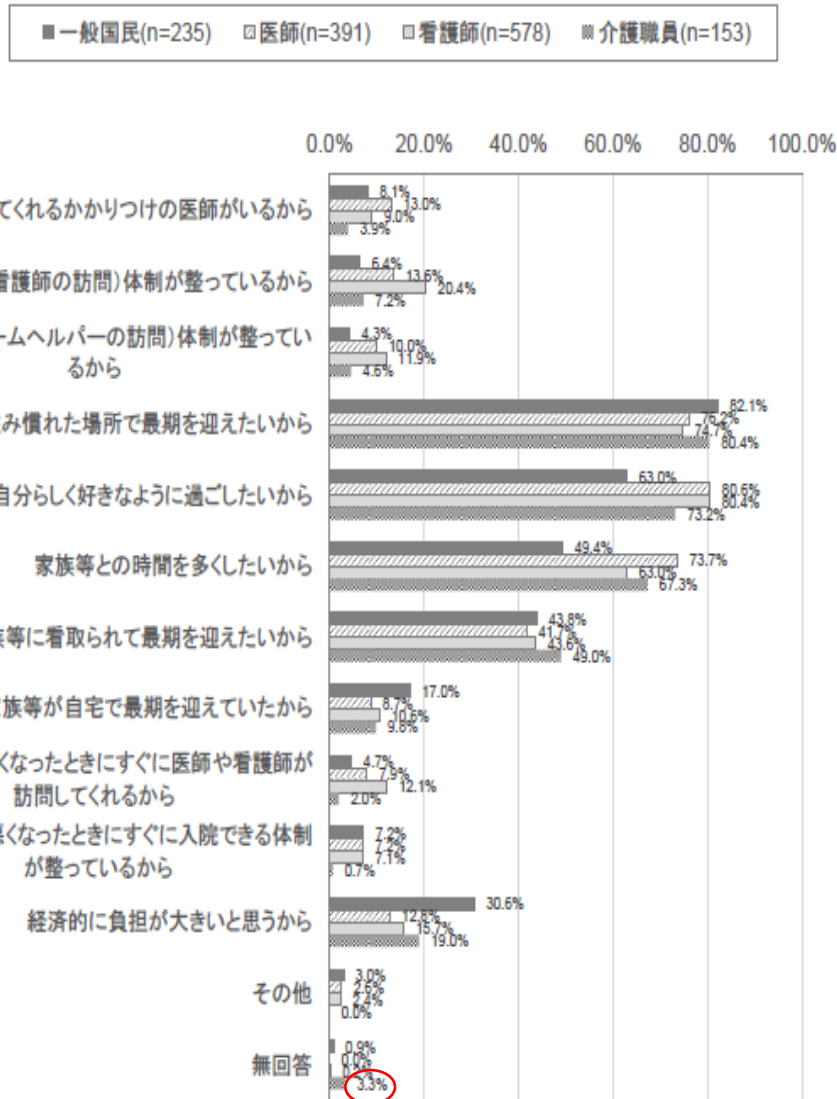
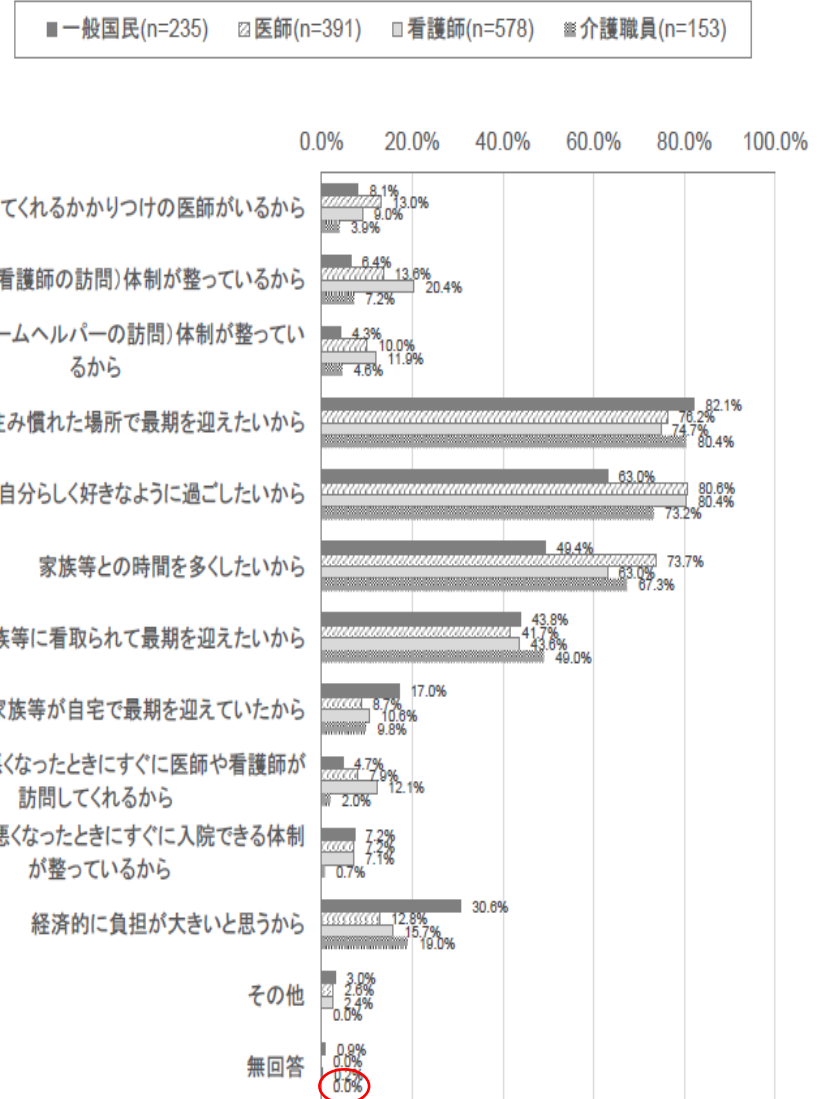


図1-2-15 自宅で最期を迎えることを希望した理由



P.73 (3-2) 全体的には「自宅」との回答が最も多く一般国民 89.6%、医師 85.0%、看護師 78.8%、介護職員 78.9%を、次いで、「医療機関」との回答が多かった。(図1-2-24)

全体的には「自宅」との回答が最も多く一般国民 63.5%、医師 73.9%、看護師 64.8%、介護職員 78.9%を、次いで、「医療機関」との回答が多かった。(図1-2-24)

図1-2-25 自宅以外で治療・療養を受けること、または最期を迎えることを希望した理由

■一般国民(n=778) □医師(n=824) □看護師(n=1,363) ※介護職員(n=470)

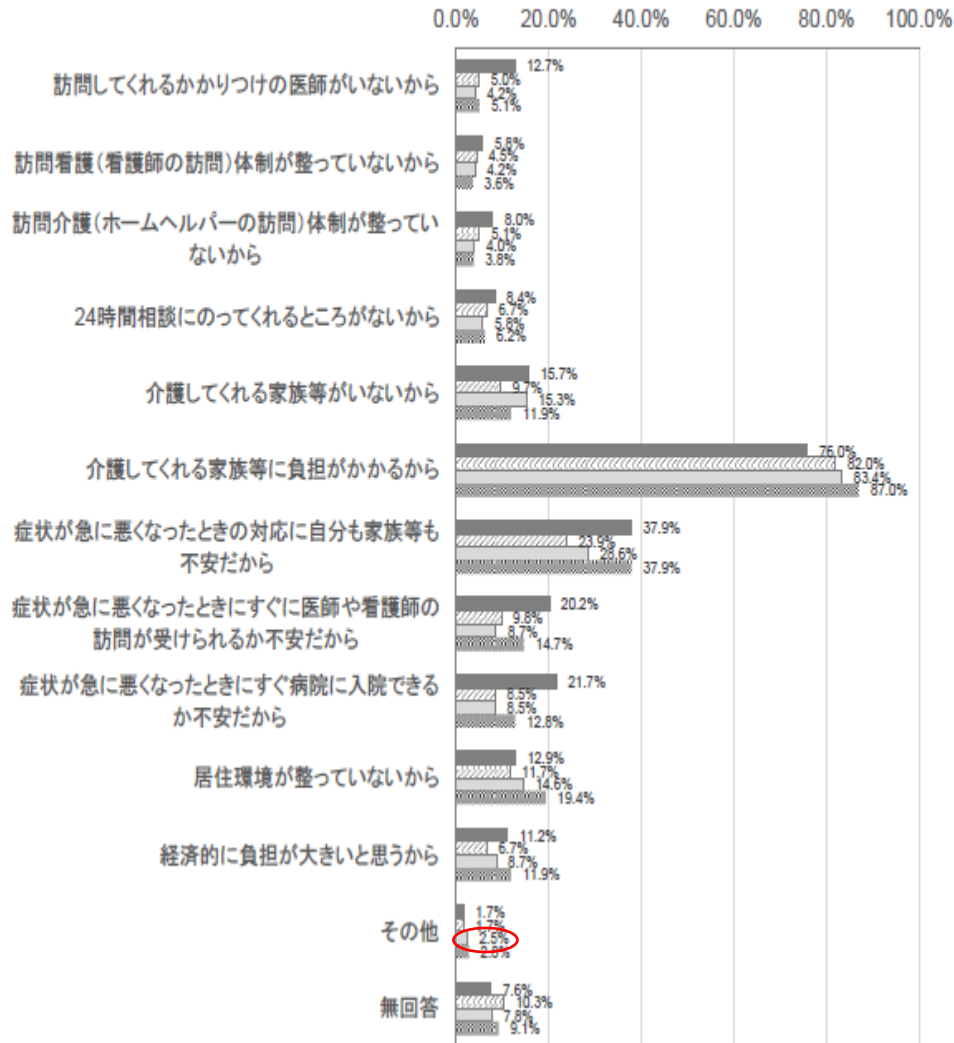


図1-2-25 自宅以外で治療・療養を受けること、または最期を迎えることを希望した理由

■一般国民(n=778) □医師(n=824) □看護師(n=1,363) ※介護職員(n=470)

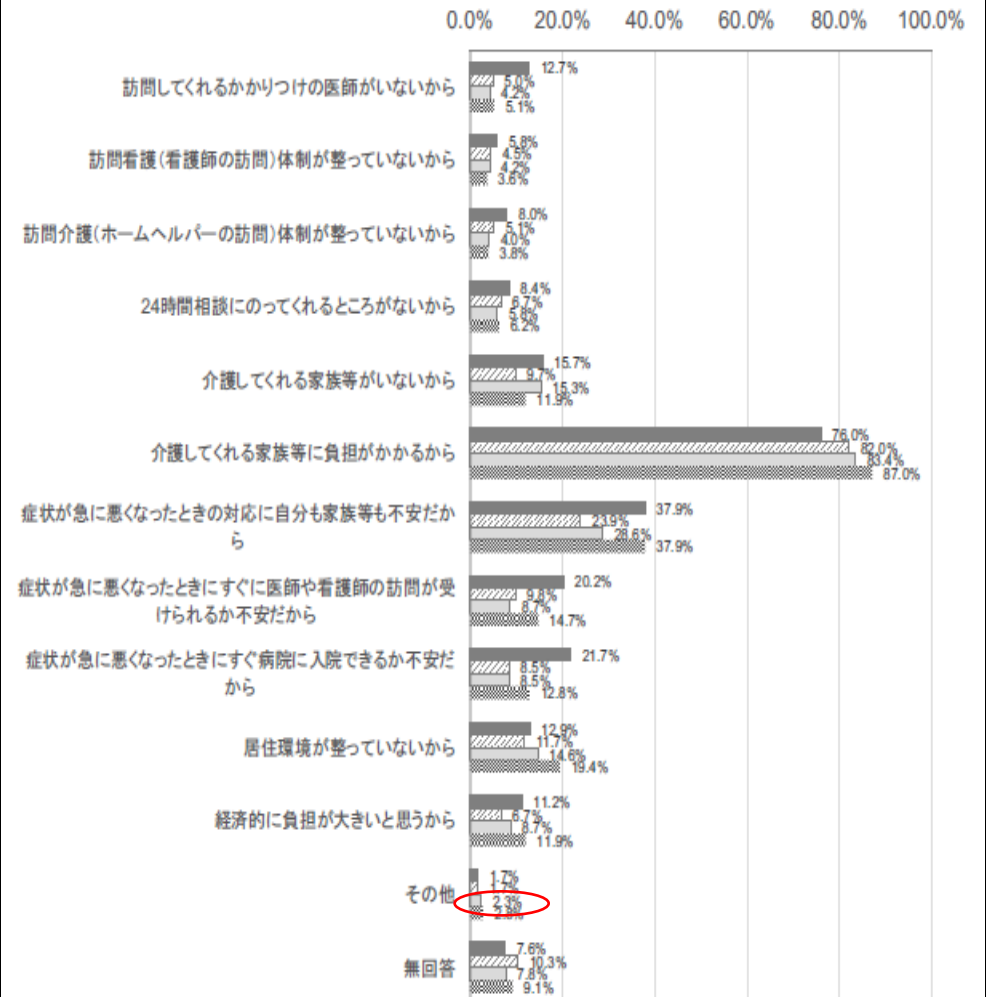


図1-2-26 自宅で最期を迎えることを希望した理由

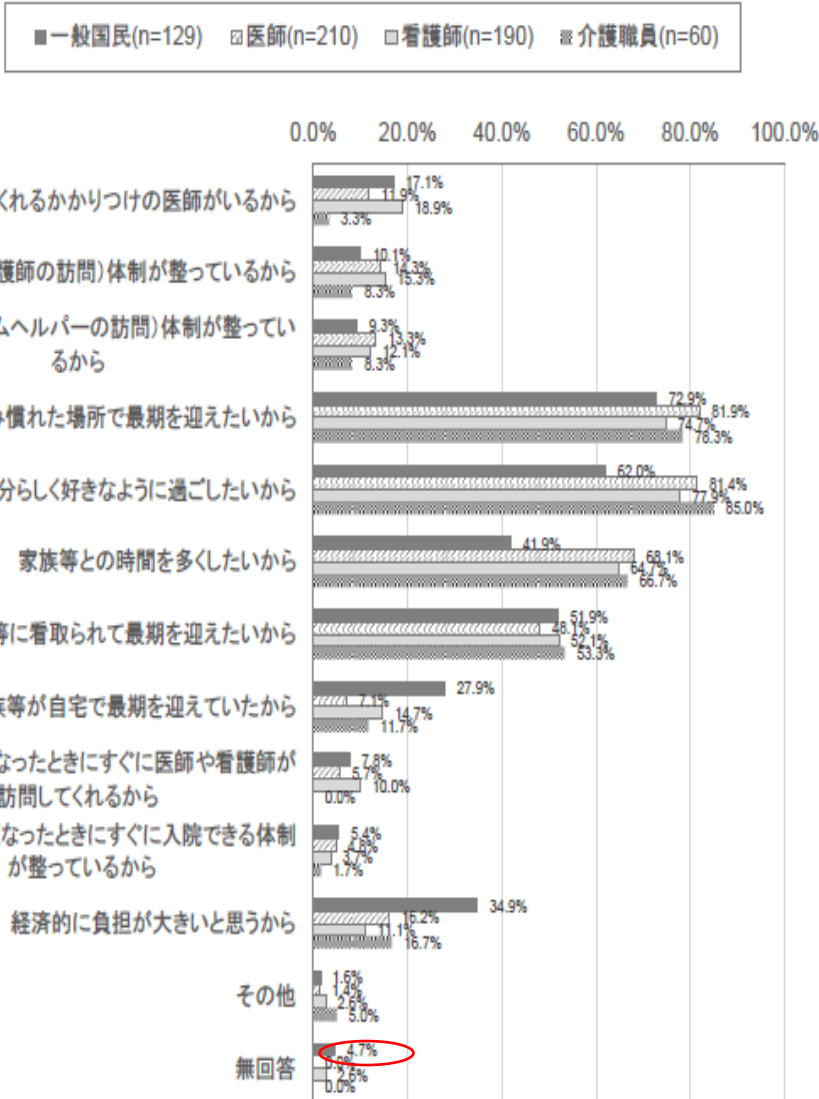


図1-2-26 自宅で最期を迎えることを希望した理由

